

コミュニテイ・スクール 長井市立致芳小学校だより 令和3年11月1日 NO.12 校是 「和致芳」

「みんながなかよく高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう」

23日に学習発表会が行われました。当日は朝からあいにくの雨でしたが、晴れ間には虹がかかる天候でした。子ども達の発表がうまくいくようにと見守っているようでした。音楽・国語・算数・体育・

総合学習で身につけた力を保護者のみなさん・地域のみなさん に発表する場です。登校した子どもたちは今までの頑張りを発 表できる喜びやおうちの方に見てもらえる喜びにあふれてい るようです。1年生は聞く姿にも成長がみられ、立派です。きらき ら星の歌と鍵盤ハーモニカの演奏はとても上手でした。2年生は



「お手紙」の音読劇、がま

くん、かえるくんなど登場人物になりきり、心を込めた表現がすばらしいです。3年生は音楽、「虹」の合唱はとても美しいハーモニーでした。全員の気持ちがぴったり合っています。4年生は群読とダンス「情景が伝わるように」発表することが目標です。聞いているほうにも風景が心に浮かぶようでした。

ダンス終盤は動きが大きくなり、息を切らすほど一生懸命リズムに乗って踊りました。

5・6年生は少年少女五十川獅子踊りでした。夜間練習を重ね、地域のお師匠様に教えていただきました。今回は「最高の出来!」「ゆったりとした間が良かった」と最高のお褒めの言葉をいただきました。どの学年の発表も気持ちのこもった発表





でした。成長の姿が見られたすばらしい学習発表会

でした。感染対策を考慮して、2つの学年ごとに児童も保護者の 方々にも入れ替わってもらう状況でしたが、最後まで温かい応 援をいただきありがとうございました。Beyond ちほう 2020 の 一環として、今年も YouTube の生配信そして1週間のアーカーイ





ブ配信をしていただきました。 より多くの地域の方々にもご覧 いただくことができました。地 域の皆様のご協力に感謝申し 上げます。

創立記念日を前に地域の先輩から学ぶ

11月1日は致芳小学校の創立111周年記念日です。[1]がそろいました。創立記念式前には毎年、地

域の方のお話をお聞きして致芳小学校の歴史や地域の方々の願いをお聞きしています。今年のお話の講師は致芳教育会会長の鈴木陽一先生です。1昨年まで地域コーディネーターとして学校で子どもたちと活動し、勉強も教えてくださって



いました。今回は「私の小学生のころと今の違いや共通するもの」と題してお話しいただき



ました。学校の様子、給食、遊びなどの視点からでした。木造の校舎、石炭(だるま)ストーブで石炭当番があったこと、宿直があったこと、

空き缶をつかった遊びなど(缶ポックリ)子ども達は「へえ」という顔で話を聞いています。ベテラン職員勢は「そう、そう!」と話を聞いています。違ったことはたくさんあるけれど変わらないものは?と聞かれました。それは「子ども達を地域の宝と考えて大事に思う地域の人の心だよ」と教えていただきました。



ようごそ地域のお友達「居住地交流」

10月27日、ゆきわり養護学校の児童さんと致芳小児童との居住地交流が行われました。6年目の訪問でたんぽぽ学級への行き方も慣れたものです。昨年の訪問で、"歩くことができるようになった"と驚いたのですが、今年は"階段の上り下り"もできるようになっていました。どんなにか辛いリハビリでの努力を重ねたことでしょう、駐車場から手も借りずに歩いてきて、昇降口の階段ものぼ

っていきます。車いすでの訪問から2年、歩いて、そして階段も。 1年ぶりの訪問は驚きでいっぱいです。交流会では、互いの自己紹介のあと、ゲームを行いました。今年のゲームは「形すごろく」、〇や△の出た形で、お題をクリアします。裏に書いてあるのは、「となりの友達とタッチする」「肩をあげさげ」そして「変装する」など。体を思ったように動かせないので、簡単なようでかなり難しい動きです。何が出るかドキドキです。みんなで同じよ



うに楽しみ、大喜びの交流会でした。先生もおうちの方も付き添いますが、たった一人でいつもと違う学校へ来ることは不安が大きいと思います。でも笑顔でした。お体の都合で同じ学校には通えなかったけれど、地域のお友達です。この訪問を通して致芳小みんなの笑顔とやさしさが増えていき







致芳小学校のホームページ・ ブログでも子ども達の様子を お知らせしています。こちら の QR コードからどうぞ。

